

こんなこと 年をふりかえる

▶ 本県初開催の
全国中学スケート
大会



▼ 国体優勝を喜ぶ
日高チーム



日光高等学校アイスホッケーチームが、冬季国体で19年ぶり3度目の優勝を果たすという、明るいニュースで明けた今年は、木彫りの里芸センターの完成、日光温泉浴場のオープン、下水道の西町への連結工事や野口清掃センター新築工事の着工など、市の事業は順調な歩みを見ているが、異常湯水による華厳滝の長期落水ストップ、一転して長雨の夏、早い冬の訪れと、例年にならない異常気象に悩まされた1年でもありました。今年度の広報紙を中心に、1年の主なできごとを振り返ってみました。新しい年が、日光市にとってより良い年でありますように、皆様、良いお年をお迎えください。

◀ 完成した小来川保育園



おもなできごと……

日高が国体アイスホッケーで優勝

1月30日、群馬県伊香保町で開かれた第43回冬季国体で、日光高等学校アイスホッケーチームが、北海道チームを破り、19年ぶり3度目の優勝を果たしました。

第8回全国中学スケート大会開催

2月2日から5日の4日間、日光スケートセンターなど市内3リンクを会場に、第8回全国中学スケート大会が開催され、史上最多の二八六校が参加、熱戦を繰り広げました。

小来川に新保育園が完成

3月23日、小来川保育園が完成しました。総事業費は三、一八〇万六千円。保育室、遊戯室職員室のほか、医務室、更衣室など床面積は一九八平方メートル。収容人員は30人です。

戦場ヶ原にイキな公衆便所

戦場ヶ原三本松にログハウス型の公衆便所が完成し、「トイレとは思えないすてきな建物」と、観光客に好評です。小来川産のスギを使用し、工事費は一、〇三四万円でした。

稲荷町2丁目に市営住宅完成

昨年からの稲荷町2丁目建設中だった市営住宅が3月に完成しました。鉄筋コンクリート造り3階建て12戸で、1戸当りの面積は74平方メートル。総事業費は約一億三千万円。